

土岐市三世代ふれあい館の設置及び管理に関する条例の廃止について

	提出された意見	市の考え方
1	下石町阿庄地区に住んでいます。 三世代ふれあい館は、区会・町内会を運営するキーステーションとなっています。 各種資料の保管、テント等の備品の保管、祭り・体育事業の備品が保管されています。この備品倉庫も欲しいです。 また、町内会の会議には毎月行っているはずで、10～20人程度の光熱費効率の良い部屋が欲しいです。 トイレが三世代ふれあい館に該当する位置か分かりませんが、トイレも欲しいです。 また、現在のような立派給湯室でなくても良いので、食器が少し洗う事が出来る設備も欲しいです。 金毘羅祭りなどの祭りの時に洗い場が必要です。 解体される上で、上記の設備の小屋を建設してください。お願いします。 小屋を建設して頂けるなら、屋根から餅投げが出来るようになると幸いです。 また、解体を行われるついでに、三世代ふれあい館の横の公園(広場)と高低差があります。 駐車場と同じ高さになるように、フラットにしてください。また、遊具の撤去も考えてください。 利用者は、阿庄区会、子供会、老人会(なかよし会)が主な利用者です。新旧関係者の要望調査もお願いします。	ご意見ありがとうございます。 三世代ふれあい館は、本来の設置目的である「親子、老人の三世代の世代間交流による、長寿社会を担う児童等の健全育成と老人福祉の向上」の役割を果たすため、地元住民の寄合の場や行事の備品の保管場所として利用されていたと認識しております。 三世代ふれあい館が担ってきた地元住民の寄合の場としての機能の必要性は今後も変わりないため、廃止に向けた阿庄区と市の協議において、取り壊し後の新たな地域集会所の建設について、阿庄区でご検討されると伺っております。 市では、自治会による集会所の整備の支援を目的とした、土岐市地域集会所整備補助金を設けており、地元阿庄区に対して補助金について情報提供させていただく等、地域集会所の建設を支援しています。 隣接する児童公園は、今回の三世代ふれあい館廃止とは直接的に関係するものではありませんので、阿庄区から要望をいただいた際は、改めて検討させていただきます。
2	廃止の代わりにする施設を建ててほしい。 希望の施設は防音してある音楽室。 一般の家には防音してある部屋はないので、歌や楽器をすることができない。 防音部屋を作り、そこに合唱団や音楽教室などができれば、町の人が集まるいい機会になり、町の人とのふれあいが広がります。 設備は、ピアノや音楽再生用設備を希望します。冷暖房・加湿器は必須です。	ご意見ありがとうございます。 三世代ふれあい館の取り壊し後の新たな地域集会所の建設について、阿庄区でご検討されると伺っております。 市では、自治会による集会所の整備の支援を目的とした、土岐市地域集会所整備補助金を設けており、地元阿庄区に対して補助金について情報提供させていただく等、地域集会所の建設を支援しています。